

ほっかいどうくしろし　み　ゆきけつしょう 北海道釧路市で見られた雪結晶

くしろめいこうこう　かがくぶ
釧路明輝高校 科学部

じっけん　てじゅん 実験の手順

めいきこうこう　かがくぶ　とうき　ゆきけつしょう　かたち　ほぞん　ひょうほん　ゆきけつしょう　づく　とく
明輝高校の科学部では、冬季は雪結晶の形を保存した標本（雪結晶レプリカ）作りに取り組んでいます。今回は、2024年1月～2月に降った雪で作った雪結晶レプリカを紹介します。

くしろ　ゆき　ふる　きかい　すく　こうせつ　ととの　ろつかじょう　ゆきけつしょう
釧路では、まとまった雪が降る機会は少ないのですが、降雪があったときには、整った六花状の雪結晶が見られるようです。釧路に降ってきた雪の姿を、実際に顕微鏡で見てみましょう。



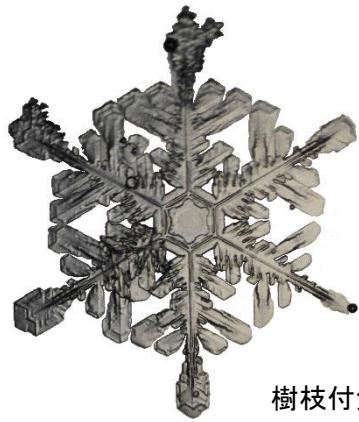
樹枝六花



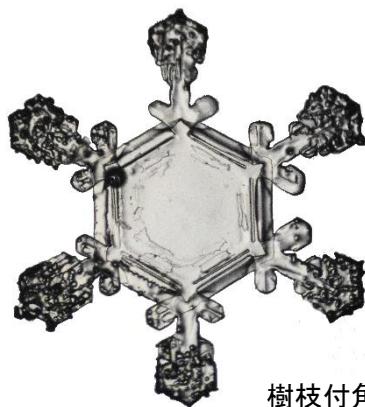
扇付樹枝



樹枝六花



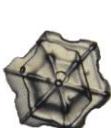
樹枝付角板



樹枝付角板



扇付角板



直径 1 mm 程の初期氷晶(成長・発達する前の雪結晶)